

和気町教育委員会

【開催年月日】 令和4年3月3日（木）

【召集の場所】 佐伯庁舎 町民室
午後2時開会

【出席者】 教育長 徳永 昭伸
委 員 安藤 知春
委 員 國友 道一
委 員 有正 省三

【事務局出席者】 万代教育次長・國定学校教育課長・森元社会教育課長補佐

【付議した議案】

承認第2号 専決処分の承認について

承認第3号 専決処分の承認について

議案第2号 和気町立幼稚園預かり保育条例施行規則の一部を改正する規則について

議案第3号 和気町遠距離通学児童生徒通学補助金交付要綱の一部を改正する要綱について

議案第4号 令和3年度末県費職員人事異動の承認について

報告第1号 区域外就学の取り消しについて

【その他】

（1）新型コロナウイルス感染症対策について

（2）その他

- ・退任式 3月31日（木）14時～ サエスタ 1階 大会議室
- ・着任式 4月 1日（金）14時～ サエスタ 1階 大会議室
- ・令和4年第1回和気町議会定例会の一般質問について
- ・日笠地区館落成式
- ・学校徴収金の滞納処理について
- ・入学式について

審議の記録（一部要約）

開会時刻 午後2時開会

全員 黙祷（故林泰子委員に対する）

徳永教育長 開会挨拶に続き、議事録署名委員に安藤委員と國友委員を指名した。
1月27日以降の教育長諸般報告を行った。

【議事】

徳永教育長 承認第2号及び3号の「専決処分の承認について」事務局に説明を求めた。
國定学校教育課長 県立及び私立中学校入学の区域外就学4件の専決処分と転居による小学校6年生の指定就学学校変更1件の専決処分を説明した。

徳永教育長 承認第2号について意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。
つづいて、承認第3号について意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。

つづいて、議案第2号と議案第3号を一括して事務局に説明を求めた。

万代教育次長	議案第2号「和気町立幼稚園預かり保育条例施行規則の一部を改正する規則について」、議案第3号「和気町遠距離通学児童生徒通学補助金交付要綱の一部を改正する要綱について」、どちらの議案も現在の状況に合わせて表現を改正する内容であると説明した。
徳永教育長	議案第2号「和気町立幼稚園預かり保育条例施行規則の一部を改正する規則について」意見・質問を求めた。
國友委員	申請書提出期限を設けなくても対応できるのか。
万代教育次長	定員内であれば対応可能であり、現状に合わせた表記にしている。
徳永教育長	その他に意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。 つづいて、議案第3号「和気町遠距離通学児童生徒通学補助金交付要綱の一部を改正する要綱について」意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。 つづいて、議案第4号「令和3年度末県費職員人事異動の承認について説明した。
	(略)
	その他に意見・質問を求めたが特になく全会一致で承認された。 つづいて、報告第1号「区域外就学の取り消しについて」事務局に説明を求めた。
國定学教課長	住民票を異動したことにより指定学区となったことを報告した。
徳永教育長	つづいて、その他について事務局に説明を求めた。
万代教育次長	新型コロナウイルス感染症対策について、現在の町有施設の時短措置状況と3月7日以降のまん延防止等重点措置が解除になった場合においても、新型コロナウイルス対策本部会議において、教育施設の時短を推奨していく方針である旨を説明した。
國定学校教育課長	1月末からの園・小・中学校での感染状況及び休校・学年閉鎖・学級閉鎖について報告し、保健所の指導によるマスク着用の場面を極力増やすことやまん延防止等重点措置解除後の部活動について検討していることを報告した。
徳永教育長	意見・質問を求めた。
國友委員	学級閉鎖をした場合はタブレットを活用するのか。
國定学校教育課長	低学年は難しいが、高学年はタブレットを活用している。
國友委員	重症化はしていないのか。
徳永教育長	軽症か無症状であり、全て自宅療養である。
有正委員	学校を休んでいる子どもは多いのか。
徳永教育長	毎日、出欠については学校から報告を受けているが、コロナ不安で休んでいる子どももあり、濃厚接触者等もあわせるとかなりの人数がいる。
國定学校教育課長	そういった児童生徒はタブレットを活用している。
徳永教育長	にこにこ園については家庭保育をお願いし、かなりの人数が家庭保育に協力してくださっている。その他に意見・質問がないことを確認し、次の報告を事務局に求めた。
万代教育次長	退任式と着任式について、日程を報告した。 次に、3月議会の一般質問の内容を報告した。

國友委員	一般質問と教育長諸般報告で気になったことであるが、IPUとのコラボを進めるべきだと思う。和気町にとって大変メリットがあると思う。
徳永教育長	IPUの中で、和気町との協働事業検討委員会を立ち上げると聞いている。社会教育課の職員も参加させていただき、お互いに何ができるかを検討できればと考えている。 前回の議会一般質問で大学を中核とした町づくりの提案を受けている。他県での取組みではあるが、成果を上げている町があると聞いており、和気町も取組みをすべきと考えている。
有正委員	町としても開かれた和気町教育づくりとして、美しい森みたいに整備箇所はたくさんあると思う。キャンプの指導や野外学習活動など、教育委員会としても企画担当する窓口ができてもいいかもしれない。 和気アルプスの山道や道しるべの整備をしたいと思う学生もいるかもしれない。総合的に考える部署があってもいいかもしれない。
國友委員	和気アルプスの整備もIPUとの連携が良いのではないかな。
安藤委員	記録会の審判とか和文字焼きの薪組みも良いのではないかな。
徳永教育長	色々考えられる。小学校の地域運動会の役員とか、部活動講師等、色々な行事を拾い出して提案したいと思っている。また、包括支援協定を早く結んでほしいとお願いしている。
万代教育次長	次に、学校徴収金の滞納処理について、給食費のみではなく学年費もあわせて教育委員会で滞納処理を行うと報告した。 次に、卒業式は来賓を呼ばないことに決定。入学式は決定次第報告する。
森元社会教育課長補佐	次に日笠地区公民館の工事概略と落成式を3月27日10時から行うと報告し、有正委員に出席を求めた。
徳永教育長	その他で意見・質問を求めた。
有正委員	開かれた和気町教育づくりとして、大学等との連携について教育委員会内研修会で話し合いをしても良いのでは。
万代教育次長	次回教育委員会の開催を3月31日（木）午後1時から開会とした。
徳永教育長	閉会挨拶にて散会。

閉会時刻 午後3時35分

議事録署名

委	員	安藤	知春	
委	員	國友	道一	
教	育	次	長	万代 明 